

赤星ゼミ『子どもミュージアム』実施報告

『コロコロすごろく～Boys Girls be careful, ヒヤリハット～』を行いました

H29.05.27 (土) 開成小学校体育館-開成ゆうゆうクラブ

私たち赤星ゼミは、日常に潜む危険から身を守る教訓をまとめた人間すごろく「コロコロすごろく」を開成小学校の子どもたちと行いました。



リーダーなりに動かないで指示することや、1から作り上げることの大変さ、子どもはやはり私たちが想像できないようなことをすることなど新発見・再発見がありとても勉強になりました。ゼミのみんなで協力してでき、子どもたちが楽しかったと最後に言ってくれたので大成功だと思います。

石橋 茉莉



仲間と協力し、先を見通しながら活動していくことの大切さを改めて感じました。実際に子ども達と関わってみると新たな反応が見られとても面白く、楽しかったです。また、自ら楽しんで活動することで子どもたちにも伝わっていくのが感じられました。

福田 紘子



子ども達が危機管理についてしっかりと学びながら楽しむためにはどのように進めていくべきか、難しい部分もありましたが準備から本番までみんなで協力し、子どもたちから「楽しかった」などの声が聞けてとてもうれしかったです。今後の課題も見つかった良い経験になりました。

平良 このみ



「つながるさがしくつながる開成」(開成校区の地域コミュニティサイト) もご覧ください。
<http://www.tsunasaga.jp/kaisei/2017/05/post-163.html>



今回の活動を通して子どもたちも危機管理について学ぶことができゼミで協力して作り上げることで仲間との信頼関係も深まりました。新聞紙の家やカッパなど実際に作る作業を取り入れてみんなが楽しく取り組んでいたのすごく嬉しかったです。この経験を活かし頑張ります。

土井 ゆき



子供と一緒に安全問題についてのサイコロゲームをしました。子供が安全性とか、結束力を感じました。今回の活動がスムーズに進み良かったです。

たまちゃんこと曾 玉儒



子どもミュージアムを通して、子どもたちの目線に立って活動を考えることや、本番をイメージしながら準備を進めていくことの難しさを学びました。また1つの物を作り上げることができたのは、先輩方やゼミのみんなで協力できたからだと思います。本番では子どもの楽しそうな姿や笑顔を見ることができて良かったです。

桑野 智菜美

たくさん準備をしましたがうまくいかないこともありましたが、しかし子どもたちが楽しんでくれたので何より良かったと思います。ストップの度に子ども尾たちは様々なアクションができて楽しそうにしていたので良かったです。また機会があればやりたいです。

幾瀬 さあや

今回の活動を通して、事前の話し合い・準備の大切さが重要だと学びました。当日、大成功できたのは、ゼミの仲間はじめ先輩方のおかげだと感じました。活動を進める中で、子ども主体ですが私たちが楽しむことでより活動が充実するのだと感じました。学んだことを次の活動につなげていきたいです。

善福 光



最初は緊張しますが、みんなと一緒にやっていると、楽しさも感じるし考えている時よりも現場のほうが楽しかったと思います。外国人だし、場の空気が乱れたら困ると思っていましたが、心配なかったです。子どももちゃんと話を聞いて、最後まで無事に終わって良かったです。お疲れ様です。

ぴんちゃんこと陳 品潔

子どもたちが投げても壊れないサイコロ作りに苦戦しました。サイコロの中身は発泡スチロールを使い素材が軽かったのが子どもたちも投げやすかったと思います。活動が終わったときに子どもたちから楽しかったという感想が嬉しかったです。課題もたくさんありましたが今回学んだことを次の活動に生かしたいです。

関 凛太郎

サイコロを作る係りだったのですが、発泡スチロールで作るという案は、素晴らしい案だと思います。子どもたちもサイコロがよかったという意見をくれたので、サイコロ作りに生き甲斐を感じました。子どもたちのために頑張るといえる楽しさを感じることができ、この道に進んでいきたいと、また感じる事ができました。

飯干 壮良

